

☆児童分野特集☆ 通園の春

④放デイほたる(放課後等デイサービス事業・定員10名)

「いつもより長い春休み」

三重県南牟婁郡紀宝町井内 88

コロナウイルスの対応により思いがけず早めに始まった春休み。はじめはほたるに来る友だちも少なめでしたが、後半になるにつれ、いつもの賑やかさが戻ってきました。いつもより丁寧に手洗いをし、部屋の換気をよくして、活動はなるべく屋外で行うようにしました。クッキングや映画館等の活動は中止にしています。今年は暖冬の影響もあってか、いつもより少し早く春が動き出しました。心地良い地元の自然を友だちと一緒に満喫しています。3月の終わりには、卒業や進級をお祝いする『おめでとう会』を楽しみました。子ども達みんな、また一つ大きくなる新しい年に向けてわくわくしている様子でした。



②通園めだか

(児童発達支援センター・定員20名)

三重県南牟婁郡紀宝町鮎田 1052-1

「入園式」

薄ピンクの桜の花びらが風に舞う春ならではの天候の下、令和2年度通園めだか入園式を行いました。今年度は、9人の新しいお友達を迎えての入園式です。初めての式に、緊張してお母さんお父さんにピッタリ引っ付いている子ども、広い会場に嬉しく走り回る子ども、あちこち見たくて色々な所に行って覗き込む子どもなど、毎年賑やかな入園式。例年と同じ様子なのですが、今年少し違うのはコロナウイルス対策で、式が縮小されていることと、集合写真がないことです。

式は縮小モードですが、子ども達は元気いっぱい。翌日からは保育がスタートし、園庭や園舎から元気な子どもたちの声が響いています。これから1年間、通園でお友達と一緒に楽しいこといっぱいしようね。



①通園くじら(児童発達支援センター・定員20名)

「卒園式」

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町勝浦 342

暖かい日差しに春の訪れを感じる中、令和元年度通園くじらの卒園式を行いました。入園してから今までの生活の集大成の日、そして子どもたちにとって大切な門出の日です。一人ずつ名前を呼ばれ、颯爽とした姿で入場した11人の子どもたち。みんなと共に毎日楽しく遊んだ事、つらくて泣いてしまった時の事、運動会やお泊り保育、5歳児活動や発表会などの行事を緊張しながらもやり遂げた事、..色々な場面が思い出されます。一人一人に思いを込めて書きあげた卒園証書を誇らしげに受け取った卒園児の子どもたち。これからもたくましく幸せに！長い人生を謳歌してね！

③通園らっこ

(児童発達支援事業・定員10名)

和歌山県東牟婁郡串本町津荷シウケ 250-1

「遠足ごっこ」

3月に親子で行くお別れ遠足を予定していましたが、新型コロナウイルスの予防対策として、残念ではありましたが中止としました。遠足をとても楽しみにしていた子ども達。何とかして楽しめることはないのかと話し合い、『遠足ごっこ』を企画しました。お母さん達にお弁当を作って頂き、遠足で予定していたウォークラリーをいつもの散歩コースで行いました。台紙の紐を首にかけて、元気に出発！いつもとは違う様子にドキドキワクワクする子ども達。そして、ウォークラリーが終わった後は、お楽しみのお弁当タイム。春の陽ざしを浴びながら子ども達の笑顔が園庭中に溢れました。

